



魔神姫

成人向
R18

魔
神
炎
姫





早く部屋に…
部屋に帰れば…

なんだよあれ…
あんなの反則でしょ…

は…
しんど…



私も今丁度
トレーニングが
終わったところ

おおマスター
お帰り



!?

オルタ
さああああん!!

ど…どうした
マスター
何があった?

そうか…
そんなコトが

もー
大変だったよ
すごく疲れた

でも…

この
眺め！

もう
最高！！

ふふ…
そう言ってもらえると
ウレシイ限りだな

この後はどうする？
もう寝るか？

うーん…
そうだなあ…

それじゃあ…

これ見たら
疲れなんか
吹っ飛ぶって！

はー
やすらぐー
眼福眼福♪

こ…これで
イイのか？

うう…
さすがの私でも
これは恥ずかしいんだが…

まだシャワーを
浴びてないから
その…汗だくで…

私の脇が
見たいとは…
マスターも物好きだな

…って
すごいイイ顔だ

そんな顔
初めてみたぞ



それじゃ
早速…
オルタさんの脇…
いただきま〜す

びしょ

ど…どうか
お手柔らかに…

ふあ…
この汗の匂い
たまらない…

ちゅ

イイ匂いだあ…
ずっと嗅いでたいよ

なっ…
そんな近くで
匂いは…ダメえ

んっ…
おいしいっ

んちゅ…
じゅ…ちゅ

はっ…そんな
もう…

右脇は…
どうかなく？

ひゃんちゅ
そんなペロペロ
…し過ぎい…んう

んんん
こっちのほうか
汗強めかな？

右のほうか
感じるんだ？
ふふ…

脇でこんな

あは
オルタさんの脇
汗と唾液でヌルヌル

ごめんごめん
脇舐めと
触っただけで

オルタさん
出来上がっちゃった
カンジ?

私もう何回か
イっちゃったかも...

マスターが
あんなに
舐めるから、だろ...

これ...
だめっ...だ
脇だけで...

そんな...ことっ
...はっ...ない...

え、
ホントかなあ?
まあいいや

こつちも
気持ち良くして
もらおうかな♪

じゃあ脇は
このくらいにして

マスターの
おちんちん
もうあんなに

ほら...
いつものアレで
ね?お願い

よっと…

さあ！
オルタ特製の
パイズリだぞ

ホントに
マスターは
これが好きだな♡

私のおっぱい
そんなに
イイのか？

この柔らかさ
質感・重量
どれも最高だよ！

ははマスター
褒めすぎだ…ぞ♡

もう
パイズリ専用
すぎでしょ！

だってこの服で
このおっぱい

あつやばつ…
腰止まんないっ

ふっ…
いつ射精しても
私は問題無いぞ

おっ

おっぱいの中で
マスターのおちんちん
すごく暴れてるぞ♡

うおおお
待ってましたああ！！

いっばい
気持ち良く
なるがイイ

ダメだ…
もうっ

んっ
いいぞ♡

ふふ…しかし
すごい量だな
マスター

いやあ…
すっごく
気持ちよくて

おお!

それじゃ
遠慮な…くううっ

おっぱいから
せーしが
溢れ出てるぞ
マスター♡

でもまだまだ
大丈夫…
そうだろう？

なあ
マスター

ア
ル

そろそろ
私も…

おお：
オルタさん

マスターには責任を
とってもらわないと♡

じゃ、
じゃあさ

身体が
疼いてしまつて
仕方がないんだが…



で…

なんで…
こんな恰好…

マスターこれには
意味があるのか？

もちろんだよ
オルタさん！

脇の時より
恥ずかしいぞ…うう

気持ち良くして
あげるから
大丈夫だって

オルタさんの
おまんこ
濡れ濡れだ

そんな…
まじまじ…
見るなあ

おまんこも
だけど…

ひあっ…
そっちは…

だから近いと
言っているだろう

お尻も
ひくひくして
可愛いね

あつ……こら
そんないきなり
吸ったら……

んっ
オルタさんの
汁美味し……♪

ち……乳首
つねるの……
やめ……っ

マスター……
もう……少し
やさしく……う

あはっ♪
愛液すごい
溢れてくる

どんどん
攻めるから
覚悟してね♪

乳首が
良いのかな？

ひやあつ……
だっ……めえ

んっ♡
そんっな……っ

オルタさんは
ココが気持ちいいんだ
それそれっ！

それとも……
クリちゃんかな？

おまんこも
ほじほじ
しますねっ

お、膣の中
ヒクヒクしてきた

ねえねえ
オルタさん
これイっちゃってる
でしょ？

んっ…そう
イ…ってる…
はあ♥…ん♥

え？
なんて？

もうっ…あ♥
イ…イ…ってる…
イ…ち…や…ってる…私
マスターの指でえ♥

はい
上手に言えました
我慢しないで
いいんだから…ね？

何回でも
イ…ち…や…って
良いんだよ

あっ♥

ああっ♥

そんなに
僕の手マン
気持ち
良かったんだ

わあ
おしっこ
出…ち…や…ったね

ふああ…指…
すご…っ
気持ちイイ♥

じゃあ
オルタさん
お待ちかねの

ま…待つへ
まだ…私

おちんちん
生挿入
タイムですよー

いったばかり
だ…からあ

いやいや…

ここまで来たら
待てませんっ!

そん…♡
なっ…あ♡

あっ…♡

オルタまんこ
すつごい
ヌルヌルで…っ

僕のちんこに
吸い付いてくるよ

あっ♡
もつと…
ゆ…つくり

動っ…いてくれ
マスター
頼む…んっ♡

あーこれヤバイよ…
すぐ出ちやうかも

あっ♡そんな
どんどん…っ
激しくなるう♡

あっ♡
す…い♡

マスターの
おちんちん
一番奥まで届いてる…

もう僕の
ちんこ無しじゃ
ダメな体にしてあげるから
覚悟してね♡

子宮口に
キスしてくるう♡

ああ…♡約束する♡
私魔神…沖田はあ
マスターのモノだ♡

くう出すぞ！
オルタの
膣内に

いいぞ♥
出して…っ♥
早くはやく…っ♥

マスターの
特濃精液い♥

こ…んな
いっぱい…♥
溢れてしまう…な

私の膣内
いっぱい
注ぎ込んでええ♥

ふああ…♥
マスターの精液
あ…っ…っ…っ♥

あー出た出た
もうスゴイでた

これで
オルタさんは
僕のモノだからね♪

は…はい♥

あのお
オルタさん？

んっ…ちゅ♡
ふあんだ？まふたー

ひま…んっ
ひてるだお…

キレイに
するだけじゃ
なかった？

ふっ…
んちゆる♡

いや…これ
フェラ…
だよね？

気持ちイイ
んだけど

ほら…今日はもう
いっぱい出したし…

は…？
いっぱい？

ひい…
何でもないデス

やばい…魔神モードだ

もう知らん…
私の好きにさせて
もらおう…

ふん…マスターの
おちんちん
ガチガチだぞ…

ちよ…
オルタさん
こんな…イキナリ

パイズリナフェラだ
マスターには
堪らないだろう？

タマも
しつかり
揉みほぐして

ああアナルも
忘れては
いけないな

もう…
そんなに
されたら僕

な…ななっ
そんな
トコまで…

もう出そうか？
なら…やめだ

口よりも
やはり…
こっちだろう

マスターも
そのほうが
気持ちイイだろう？

さあもつと私を
楽しませるんだ…んっ

ふふ…
この勃起力なら
まだまだ余裕だな？

今夜は
長い夜になりそうだ…
なあマスター…



■後書き

■はじめまして、ひなた睦月です。
この度は「魔神炎妖」を
お手に取っていただき、ありがとうございます。

魔神オルタに一目惚れだったので勢いで作ってしまいました！
まあ肝心のオルタは出ませんでした…ぐぐぐ。
今年最初のほうは良く引けたけど最近はダメダメです。
石貯めねば…。

最後に。
今回手伝ってくれたヨメとジンさんに感謝！
二人がいなかったらこの本はできませんでした！！

ではまた次回のイベントよろしくお祈いします。

8月某日 ひなた睦月

■2018/08/12 コミックマーケット94

■発行_小糸創作所_ひなた睦月

■hp_ <http://orepeko.jog.buttobi.net/>
blog_ http://blog.livedoor.jp/hinata_mutsuki/
mail_ do-h2@amber.plala.or.jp

■印刷_スズトウシャドウ印刷様

■この本の無断転載・アップロード等の
違法行為を禁止します
■また、未成年者の閲覧・購入も禁止します





小糸創作所